

マルウェア感染の予防と対策について

～ ウイルス・偽セキュリティソフト・偽レジストリ修復ソフトに注意 ～

総合メディアセンター

最近、マルウェア感染を原因とするパソコンの不具合に関する相談が増えています。マルウェアとはウイルス、スパイウェアなどの悪質なコードの総称です。マルウェアに感染しないように、慎重な行動とセキュリティ対策を行うようお願いいたします。

こんな症状があったら要注意！

■ ウイルスに感染したときの症状の一例

- パソコンの動作が遅くなる
- インターネットに接続できない
- 予期せぬメッセージが表示されたり、プログラムが自動的に起動したりする
- 頻繁にシステムがフリーズする、突然シャットダウンする
- 友人・知人から見覚えのないメールが届いたと言われる

■ スパイウェアが引き起こす症状の一例

- ポップアップ広告が表示されるようになる
- 勝手に Web ブラウザのホームページや検索ページの設定が変更される
- Web ブラウザに見覚えのないツールバーが追加されている

スパイウェアとは情報収集を主な目的とするソフトウェアです。キー入力の記録を行いくレジットカード番号やパスワードが盗み取られるケースもあります。

■ 偽セキュリティソフト・偽レジストリ修復ツールなどの詐欺型ソフトの一例

詐欺型の偽ソフトウェアは、パソコンに不具合があり危険な状態と見せかけ、ユーザの不安を煽り、有償版を購入するように誘導してきます。ライセンス料は支払ってはいけません。

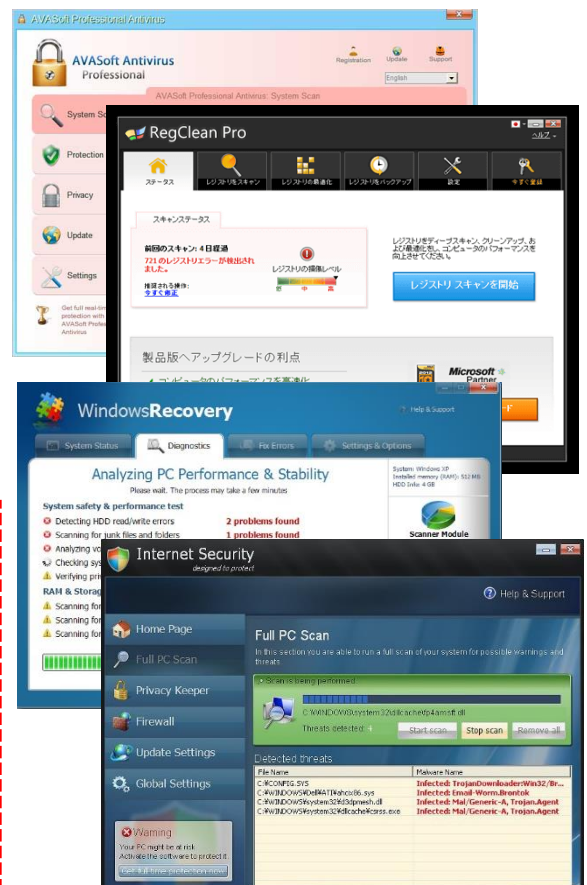
- 起動時にデータのスキャンを行なう（ように見せかける）
- レジストリエラーやウイルス等が大量にあると表示される
- エラーを修復するには有償版を購入するように誘導される
- デスクトップ画面が表示されない、真っ暗になる、デスクトップ上のアイコンが消えた、または少なくなった

【注意】 ロゴに騙されないようにしましょう

Microsoft Partner
Gold Application Development

Microsoft Partner
Gold ISV

これらのロゴはマイクロソフト社のパートナー企業であることを示すロゴであり、マイクロソフト社がその製品の品質を保証しているわけではありません。マイクロソフト社の名前を利用している悪質なソフトウェアがありますので、信頼できるソフトウェアかどうか慎重な見極めが必要です。



▲詐欺型ソフトウェアの一例※1

※1 「AVA Soft Antivirus」「RegClean Pro」は IPA ホームページ掲載の詐欺型ソフトウェアの一例、「WindowsRecovery」「Internet Security」はトレンドマイクロのサイト掲載の詐欺型ソフトウェアの一例

●セキュリティソフトを導入する

セキュリティソフトを使用せずにインターネットを利用することは大変危険な行為です。セキュリティソフトを導入することで、マルウェアに感染する危険性を軽減させることができます。またセキュリティソフトをインストールしているだけでは不十分であり、ソフトウェアを最新の状態に保つ必要があります。

- ◇ ウイルス定義ファイルを最新の状態にする
- ◇ 使用期限が過ぎていないか確認する
- ◇ 信頼のおけるメーカーの正規ソフトウェアを使用する
- ◇ 定期的にウイルスチェックを実施

★セキュリティソフトは複数インストールしないでください！

同一の機能をもつセキュリティソフトを複数インストールした場合、ソフト間で競合が発生し、PCが不安定になり深刻なダメージを与える場合もあります。セキュリティソフトはPC1台につき1つと覚えておきましょう。ソフトを乗り換えるときも、使用しなくなったソフトはアンインストールしてから新しいソフトをインストールするようにしてください。

●Windows Update および各種ソフトウェアを最新の状態に

Windows や各種ソフトウェアの脆弱性を突いて侵入してくるウイルスもあるため、利用プログラムは脆弱性が修正された最新版を利用しましょう。

- ◇ Windows Update
- ◇ Internet Explorer などの Web ブラウザ、Adobe Reader、Adobe Flash、Java など

●バックアップを定期的にとる習慣を

もし感染した場合でも被害を最小限にするため、日頃からバックアップをとる習慣を身につけておきましょう。

インターネット利用時にやってはいけないこと

パソコンのセキュリティ対策が万全であっても、ユーザー自身の手でマルウェアをインストールしてしまっただけでは意味がありません。慎重に行動するようにしましょう。

- ◇ 信頼できないソフトウェアやデータを安易にダウンロード・インストールしない
- ◇ 「ウイルスを検出」「パソコンを修復」といった広告はクリックしない
- ◇ 怪しい Web サイトを閲覧しない
- ◇ メールやインスタントメッセージの添付ファイルや URL を安易にクリックしない
- ◇ ソフトをインストールする時にはメッセージをよく確認し、不要なバンドルソフトをインストールしない

★マルウェア感染が疑われる場合や不明点は PC サポート窓口（事務部内 1F）までご相談ください